

リチウムイオンバッテリー に係る回収

専用コンテナへの格納等

NOTICE

The information contained in this documents is confidential, privileged and only for the information of the intended recipient and may not be used, published or redistributed without the prior written consent of Tesla, Inc.

LAST EDITED

Jun. 11, 2025



高電圧バッテリー専用コンテナへの格納

Model Sおよび Model X

- 専用コンテナはフォークリフトで高電圧バッテリーを納めることができる構造になっています。（**図1**）
高電圧バッテリーをフォークリフトで持ち上げる際は、専用コンテナの差し込み口となる構造体に当たらない位置を確認してください。
- フォークリフトを使用して、高電圧バッテリーのフロント側形状が専用コンテナ形状と合うように、専用コンテナに納めます。（**図2**）
- 同梱のベルトで高電圧バッテリーを専用コンテナに固定し（**図3**）、専用コンテナに蓋をしてください。

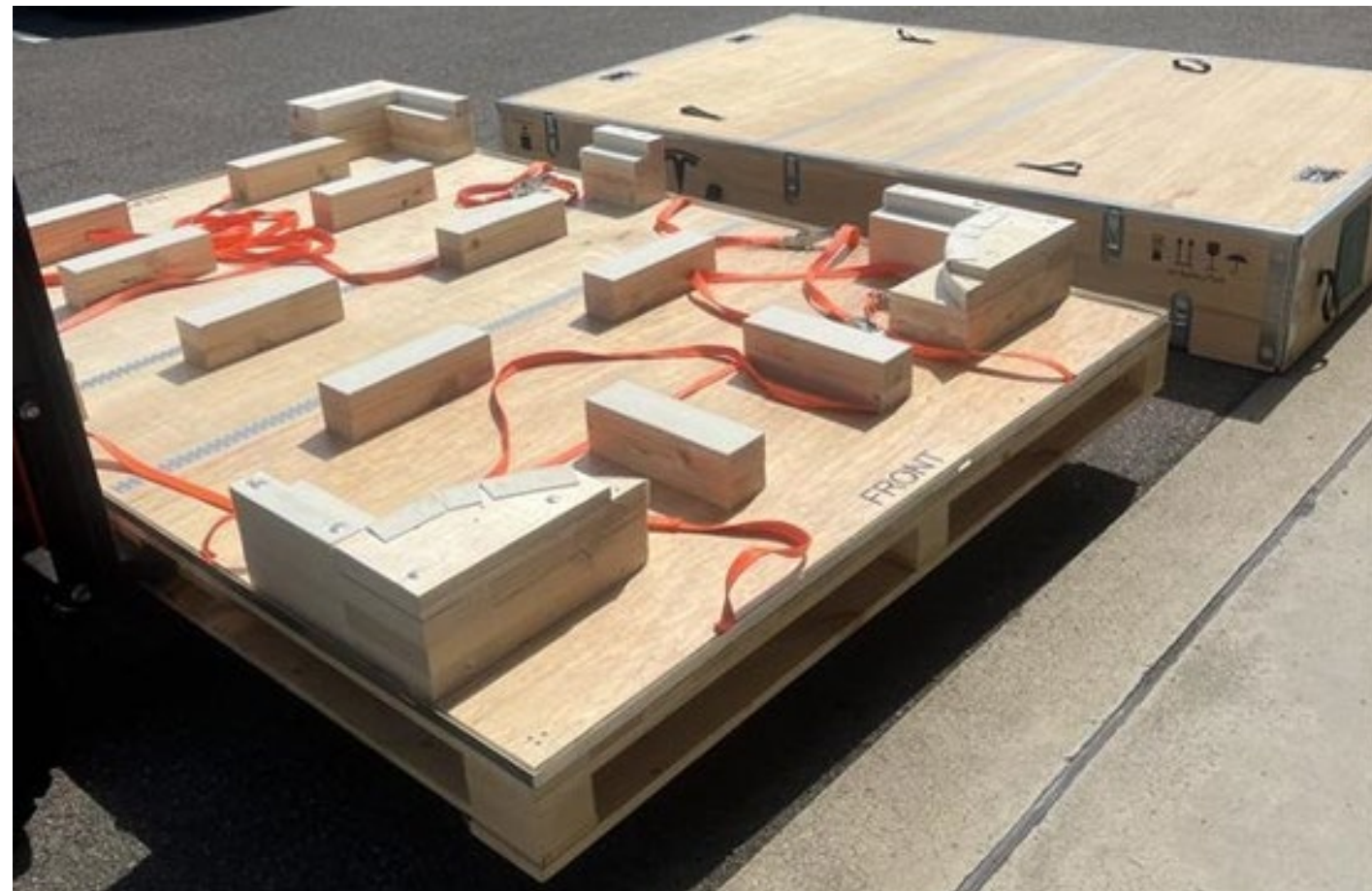


図1



図2



図3

高電圧バッテリー専用コンテナへの格納

Model 3 およびModel Y (1/2 ページ)

- モデル 3 及びモデル Y の専用コンテナはモデル S 及びモデル X のものに比べて、差し込み口となる構造体（デッキ）の高さが低い
ため、構造体よりもフォークの厚みが高いと格納できません。（図 4）
必要に応じて高電圧バッテリーを載せるデッキの端 4 か所に、必要な厚さ分のクッションなどの板を配置します。（図 5、6）
- フォークリフトを使用して、高電圧バッテリー側面底部形状が専用コンテナ形状と合うように、専用コンテナに納めます。
（図 7 ※写真はクッションを配置していない状態です）



図 4

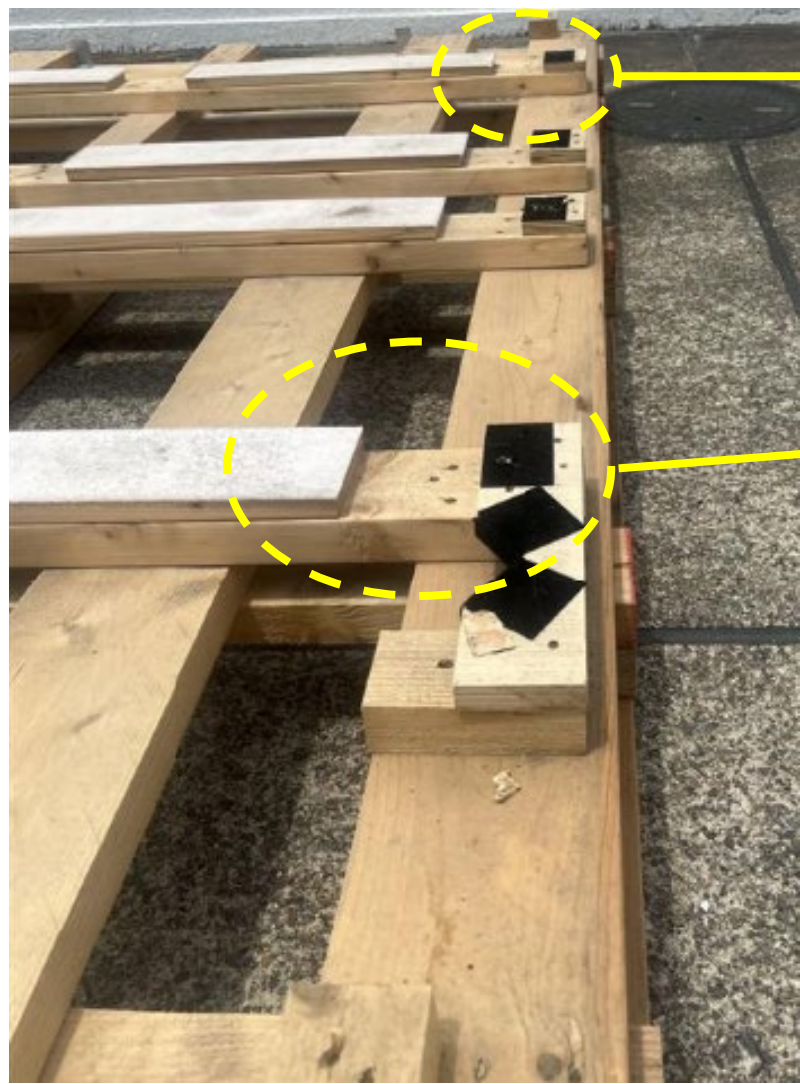


図 5



図 6



図 7

高電圧バッテリー専用コンテナへの格納

Model 3 およびModel Y (2/2 ページ)

- 専用コンテナと高電圧バッテリー間にクッションを配置した場合は、フォークを使用して高電圧バッテリーを片側ずつ最小限で持ち上げて、クッションを取り除いてください。(図8、9)

注意：高電圧バッテリーと専用コンテナの間に手を入れないでください。

- 固定ボルト（4本）を使用して、高電圧バッテリーを専用コンテナに固定してください。(図10)
- 専用コンテナに蓋をしてください。



図8



図9



図10

Tesla リチウムイオンバッテリーに関する情報

高電圧バッテリーの電圧、重さ、大きさ

モデル	Maxパック電圧 (V)	重さ (Kg)	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)
SおよびX	360～410	500～640	271	155	20
3 およびY	410	370～470	216	148	34

※ パック電圧（V）と重さ（kg）は車両構成によって異なります。

参考 – Tesla 車両ラインナップ



ご参考

車両および高電圧バッテリーの緊急時対応に関する情報

1. 車両の緊急対応

- 事故車両で救急隊員による活動が必要な場合：

Tesla の公式ファーストレスポnder Web ページ (https://www.tesla.com/ja_jp/firstresponders/vehicles-charging) を参照し、高電圧システムの無効化を実施してください。

2. バッテリー単体の緊急対応

- 高電圧バッテリーが安定しているかどうかを確認してください。

電流が流れていない状態で温度が急上昇すると、不安定な状態を示している可能性があります。

例えば、10分間で5°C上昇するのは過大と言えます。

また、電流がゼロのパック内の温度は、周囲温度の上昇を超えて上昇してはなりません。

- 高電圧バッテリーを車両から取り外すと、手動で温度監視を行うことができます。

赤外線温度計を使用して、高電圧バッテリーエンクロージャの上面の指定された位置（図1、2、3）の温度を測定します。

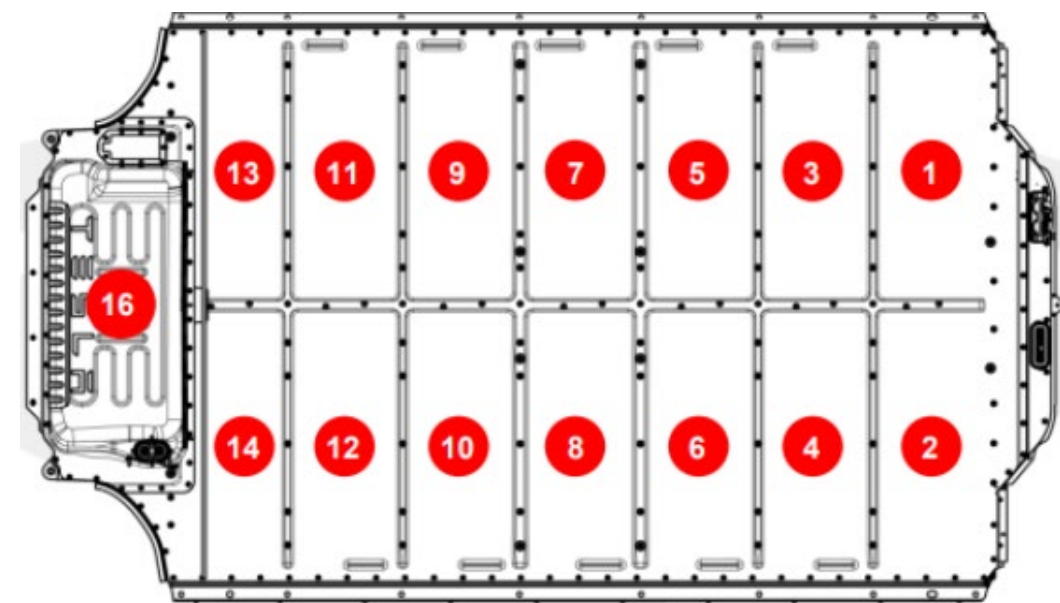


図1-モデルS、モデルX

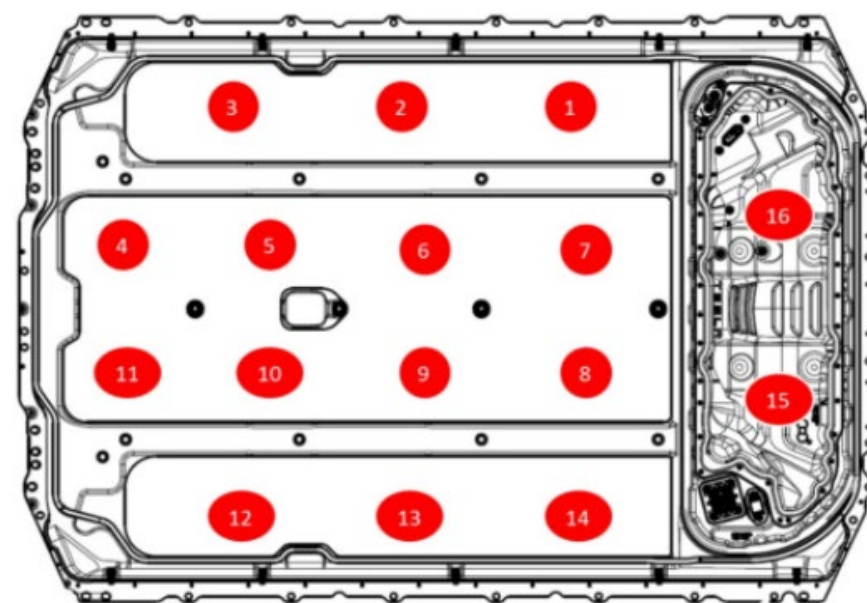


図2-モデル3、モデルY

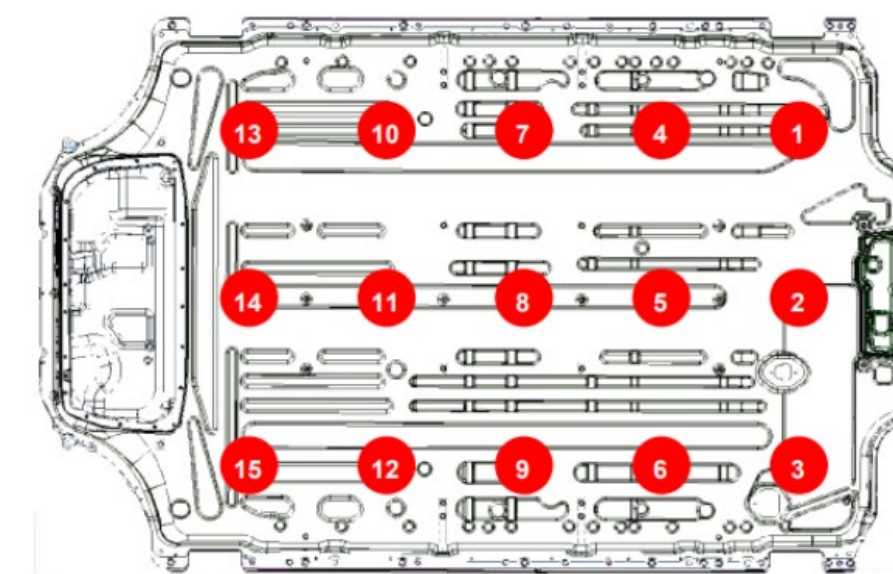


図3-Palladium（2021年以降S、X）

注意: 2つの測定ポイント間の温度差が5°C以上の場合、または最高温度が40°Cを超える場合は、この手順を停止してTeslaへご連絡ください。

（カスタマーサポート：フリーダイヤル：0120-312-441 受付時間：10:00～19:00 年中無休 ※会社の定める休日を除く）

リチウムイオンバッテリーの廃棄について

- 高電圧バッテリーに含まれるリチウムイオンセルには、鉛、カドミウム、水銀などの重金属は含まれていません。
- リチウムイオンバッテリーは、国又は地方自治体の規制に従って廃棄またはリサイクルする必要があります。
バッテリーの廃棄に関する規制は管轄区域によって異なります。
- リチウムイオンバッテリーにはリサイクル可能な材料が含まれています。Teslaはリサイクルを強く推奨しています。
すべてのHVバッテリーをTeslaサービスセンターにお持ち込みいただき、バッテリーの検査を行い必要に応じて安全かつ効率的な方法でリサイクルすることを推奨しています。
詳細については以下のホームページを参照してください。
 - ・ リチウムイオンバッテリー回収（ https://service.tesla.com/docs/Public/battery_jp/index-battery_jp.html ）
- バッテリーを Tesla に返却せずに廃棄する場合は、廃棄およびリサイクルの適切な方法において産業廃棄物処理を行ってください。